



第410号
横浜市立みだけ台中学校
2月号
令和3年1月29日

YY-NET 公式サイト <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/mitakedai/>

蠟梅(ろうばい)

校長 小林 誠

新年あけましておめでとうございます。

毎年、年が改まるとすぐに地域の方から蠟梅(ろうばい)をいただいています。今年も職員玄関に入ってすぐの第2会議室前に飾らせていただきました。小さく黄色い花が枝にたくさん咲いていて、しばらく甘い香りを楽しませていただきました。ありがとうございます。

3年生は今、入学試験・選抜に向けて面接の練習をしています。例年ですと、学校地域コーディネーターの方をお願いして、地域の方たちに模擬面接官になっていただくのですが、コロナ禍にあってお集まりいただくことができません。そのため、今年度は校内のほとんどの職員が面接官となって面談練習を行っています。私も、推薦の生徒を中心に面接練習をしました。生徒それぞれ、緊張しながらも個性のある受け答えができていました。『面接は自分のよいところをアピールするものだから、学習や行事、部活動など頑張ったことをもっと話そう』『その学校に進学して、どんなことを頑張っていきたいのか話そう』などアドバイスをしました。もうすぐ一般入試が始まります。3年生の皆さんには、悔いのないよう頑張ってもらいたいものです。職員一同、応援しています。

緊急事態宣言が1月7日に1都3県に発令されました。1月8日から2月7日までは、一斉休校はないものの、部活動や地域団体の学校利用に制限が設けられています。前号では『令和3年がコロナ禍克服の年になりますよう、願っております』と書きましたが、緊急事態宣言もコロナ禍克服のためのステップと考え、気を引き締め直して感染防止に取り組んでいます。本校でも、横浜市教育委員会のガイドラインに則り、感染対策を徹底して行い、感染拡大の防止に努めております。現在、横浜北部、青葉区周辺ではPCR検査を受ける方が増加しているそうです。体調が悪い場合は早めの受診を心がけ、万が一の際に感染が広がらないよう、ご協力をお願いいたします。

あとひと月と少しで卒業証書授与式を迎えます。昨年は直前の3月3日に全校一斉臨時休業が始まったために、ほとんど準備もできないまま式を迎えました。今回はガイドラインに沿って、各校の規模や実情に合わせた形での実施となりました。本校では、三密を避けられる参加人数の検討や換気などの感染対策を取りつつ、短い時間の中で『何が式典として大切か』を考えて検討を重ねています。卒業期の様々な行事も含めて、3年生の思い出に残るようなものを作り上げていこうと考えておりますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

職業講話

1月20日(水)5・6校時にリモートで1年生が職業講話をお聞きしました。

例年、各教室に分かれて講師の先生方のお話をうかがったり、実際に各々の職業で行われていることを体験させていただいているのですが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の点から講師の方々に別室でお話ししていただいているようすをZOOMで配信し、質疑応答等、行っていただきました。

今回は、エンジニアの山本さん、管理薬剤師の大貫さん、前市議会議員の菅野さんのお三方に、その仕事に就いたきっかけや、仕事の内容、大切なこと・やりがいなどを資料を交えながらわかりやすくお話ししていただきました。

講師の先生方の実体験をもとにしたお話をお聞きする中で、いろいろと学んだことも多かったと思います。ご多用の中、お時間を割き、お運びいただいた講師の先生方ありがとうございました。

<感想>

- 菅野さんの『愛は勝つ』みんな平等“という言葉に感動しました。”みんな公平“という事、本当にそうだなと思いました。障がいがある方でもみんな人間だから公平だよ。という事が心に残りました。(1組)
- グローバル化が進む世の中で、同じ仕事の場でも違う国の方がいたりなど語学って大切だなと改めて思った。話の中でもあったように常に新しい事を学んでいるんだなということが伝わって来た。(1組)
- 三人とも周りの人との関わりを大切にしてほしいと言っていたのが心に残りました。これからの学校生活では、周りの人全員と仲良くし、人との関係を大切にしていきたいと思いました。(1組)
- 大貫さんが、自分の本当の夢を諦めなければいけなかったのに、その後にいっぱい勉強してたのがすごいと思いました。普通、ダメだったら絶望してしまうので、頑張る姿がすばらしかったです。(2組)
- 『自分で経験をする』ということが心に残りました。自分で色々な事を経験して、それを糧に成長していくことが必要だと思いました。(2組)
- いままで自分が楽しそうと思った仕事にしか興味を持っていなかったが、あまり自分の興味を持っていない仕事の事も知れてよかったと思います。(2組)
- どんな仕事でも必ず人と関わって作業をすることが仕事の共通点だと思えた。今回、お話しいただいたお三方も誰か氏らの『人』と仕事をしたり、接客したり、助けたりしていることが多くあった。これは、この仕事だけにとどまらず、他の様々な仕事でも共通する点である。世の中にある様々な仕事はどれも人間関係があり、それを築くために人間性を高めていくことが『働く』ということに対してとても重要な事なのだと思えた。(3組)
- それぞれの仕事の中で、大変な事はたくさんあるのだとあらためて感じました。その場の仕事ややらなければならない事をやり遂げた時はとてもやりがいを感じるんだと思った。人によるこんでもらえたり役に立てたりするとよりよろこびややりがいを感じるんだと思いました。(3組)
- 特に印象に残ったのは、山本さんのパーソナルコンピュータの話で、コンピュータの中で車を曲げたり、ぶつけたりしないで、車開発を進めるといった仕事にとっても興味があった。(3組)

